

所 報

第39号 1999年11月発行
発行人 津嘉山 朝 祥
発行所 沖縄県立教育センター
〒904-2174 沖縄県沖縄市宇与儀587番地
電 話 098-933-7555
F A X 098-933-3233

特 別 講 演 会

日時：平成11年8月31日（火）

講師：東京大学大学院教育学研究科

教授 市川 伸一 先生

演題：「教育の共通性と多様性について」

－21世紀の学校の役割－

教育には、共通性と多様性がある。これを校種別に捉えると、共通性の教育は義務教育の分野であるとし、多様性の教育は高校、大学での学習である。さらに、学習で身につける力の面から共通性と多様性を捉え直すと、共通性の学習では、民主的な社会で市民生活を営む力（市民生活力）を育成することであり、一方、多様性の学習では、自ら学習のかじをとる力（自己学習力）であると力説された。

知識は感情のタグによって長期記憶として残ると述べた。学習形態で共通性と多様性をみると、共通性は、「他人と関わる力」を軸に考え責任感、共感性、表現力などのコミュニケーション力である。多様性は、自己学習力の育成に焦点をあてた指導であり、「内容知の精選」と「方法知の充実」であると述べた。「総合的な学習の時間」は現代的課題から希求されたものであると強調された。

新企画：「体験学習教室」実施

～延べ1,100人が満喫～

教育センターの新規事業「体験学習教室」が平成11年度から実施され、すでに1,100人の参加があり、大変好評を得ております。

新企画は昨年までの「夏休み親子開放教室」と異なり、多くの児童・生徒が参加できるよう、中・高校生や障害のある幼児児童向けのジャンルを設けたり、四季を通じた野鳥観察会や星空観察など幅広く選択できるようにしたのが特徴です。次のページに、その内容の一部を紹介をします。



毎月行われる「野鳥観察会および自然体験教室」

目 次

特別講演会「教育の共通性と多様性について」	－ 1 －
「体験学習教室」実施	－ 1 －
研究室だより	
【理科研修課】	
新企画：「体験学習教室」	－ 2 －
「短研しました！猛暑の中、にぎわった短期研修講座」	－ 3 －
【情報処理教育課】	
「教育情報衛星通信ネットワーク（エル・ネット）がはじまる」	－ 5 －
「平成11年度前期長期研修員研修成果の紹介」	－ 6 －
【教科研修課】	
「研修を終えて」	－ 7 －
－ 南風原町立北丘小学校養護教諭 渡名喜洋子	－
－ 那覇市立古蔵小学校教諭 金城美枝子	－
平成11年度前期長期研修員「研修テーマ」一覧	－ 8 －

新企画：「体験学習教室」

理科研修課 内嶺 恵子（家庭研究室指導主事）



★ 中・高校生を対象に、産業教育課の最新の機器を活用した「画像処理教室」と「バイオテクノロジー体験教室」が行われました。

★ 特殊教育諸学校及び特殊学級の幼児児童とその保護者を対象とした「親子リトミック教室」は、音楽を聞いて手・足を自由に動かしたり、模倣遊びをするなどフロア狭しとばかりに楽しく体を動かし、心地よい汗を流していました。また、親子のふれあいの良い機会ともなりました。



★ 「親子パソコン教室」は、「お絵かきソフト」の利用とインターネットを体験しました。インターネットでは、アメリカ航空宇宙局のスペースシャトルやサッカーチーム、グルメなど思い思いのホームページを検索し、低学年は「お絵かきソフト」を使って簡単な図形や絵を描き、色をぬって楽しそうでした。



★ 「おもしろ学習教室」低学年は、水鉄砲や紙鉄砲、紙笛、しゃぼん玉飛ばし台などの昔懐かしい玩具を作り、その出来具合を確かめ合っていました。高学年は、

マドレーンクによるマーブリング模様挑戦していました。

★ 「親子星空観察」は両日ともあいにくの天気、とうとう星空を眺めることもなく室内において、プラネタリウムとコンピュータシミュレーションによる星座の話になってしまいました。12月は晴れることを期待したいですね。



★ 「おもしろ科学教室」は、今年も30余の観察・実験、製作などのブースが準備され、いくつも体験できるので大変な人気でした。

さらに、8月末には「おもしろ科学教室 in 八重山」が初めて石垣少年自然の家で開催され、科学知識を利用したデモンストレーションや数々の科学的遊びに親子共々夢中になっていました。なお、参加者は235名でした。地元の教育ボランティアの方々も指導に当たられ、大盛況でした。



川平中学校生徒の
教育ボランティア

短研しました!

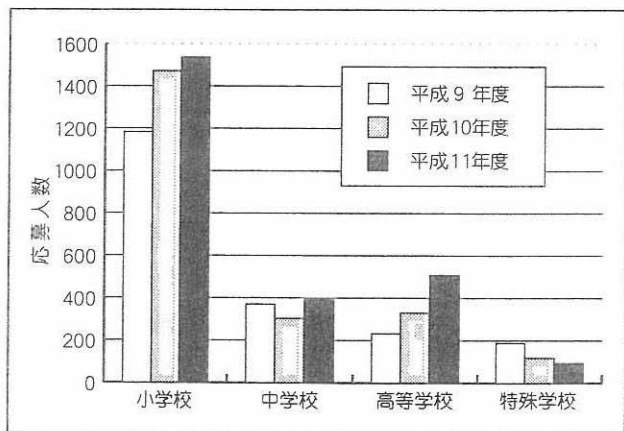
猛暑の中、にぎわった短期研修講座

理科研修課 奥 間 有 (地学研究室研究主事)

教育センターでは、夏休み期間中に短期研修講座を実施しました。今年度は小学校、中学校、県立学校併せて68講座を開設し、そのうち「総合的な学習講座」「小学校英語講座」「動物バイオ技術講座」など13の講座を新設しました。

また、講座の内容も衛星通信の活用、講義、事例発表、実習、協議などを行い、いろいろな方法で、参加者のニーズに応えるようにしました。

今年は、小学校が1,538人、中学校390人、高校510人、特殊教育諸学校で95人の応募がありました。応募率は、それぞれ193%、115%、168%、89%となっています。



短期研修講座の応募者の推移

各講座とも、今日的教育課題の解決をめざし、日頃の授業実践に役に立つ内容を取り入れて実施しました。

特に、人気の高かった講座は、「総合的な学習講座」「小学校図画工作実技講座」「小学校パソコン教育利用講座」「県立学校パソコン教育利用講座」でした。

今後も学習支援の場として、指導のアイデアや参考資料を提供できるような短期研修講座ををめざしていきたいと考えています。

次年度もたくさんの応募をお願いします。

今年の短期研修講座の中から・・・

－総合的な学習講座－

「小学校総合的な学習講座」と「中高総合的な学習講座」は、「総合的な学習の背景」「総合的な学習のイメージ」「カリキュラム開発のアウトライン」「実践事例発表」等の内容で実施し、小学校180人、中高校130人の参加者が集まりました。

受講者の感想

・総合的な学習が見えてきた感じがします。総合的な学習では「方法知」の育成が大切であることがわかりました。来年からの移行期に向けてさらに勉強していきたい。

－生徒指導総合研修講座－

初日は、琉大助教授平田幹夫先生による「生徒理解の理論と方法」「グループエンカウンター」、2日目は琉大助教授田中寛二先生による「問題行動の早期発見」、那覇少年鑑別所法務技官井村弘子先生による「関係機関と学校の連携」「青年期の心理と精神保健」、3日目は衛星通信による「学校教育における教育臨床の実践」「いじめ・不登校、非行等の臨床現場から」として、武庫川女子短期大学教授小林剛先生による講義、さらに、午後には「学校における教育臨床の実践と課題」と題したフォーラムなど多彩なプログラムで受講者から好評でした。

受講者の感想

・講座に参加しながら現場でかかえている子どもたちを思い浮かべ、今後どのような関わり方を試みればよいか、大きな方向性を見いだせたことに満足しています。

—小・中健康教育講座—

午前は「ライフスキル教育と健康教育」についての講義を行いました。午後は実際にスキルを活用した学習活動を展開する演習を行うなど、わくわくドキドキする参加型で、先生方に好評でした。

また、具志頭小学校幸地政行先生の事例報告「喫煙防止教育の実際」は、自己の健康課題を認識させ、望ましい保健行動がとれるように導く指導内容で、多くを学ぶことができました。

—受講者の感想—

- ・今回のように受講者の実践力を高めるように企画された研修は、とても素晴らしいです。
- ・久しぶりにドキドキしたり、緊張感をもちながら受講できたことはとても良かったです。

—小学校理科観察・実験講座（中学年）—

内容は、「新学習指導要領における理科の目標と内容」「実践事例発表」でした。平成12・13年の移行期における理科の取り扱いと、まもなく実施予定の「総合的な学習の時間」について研修しました。

実践事例として

- ①「電流のはたらき」
- ②「もののあたたまり方と体積」
- ③総合的な学習「地域の川の教材化」

を報告してもらいました。

また、休憩時間を利用して「おどる春雨」「スライム」「ペットボトル水ロケット」等のおもしろ実験を楽しみました。

—受講者の感想—

- ・「理科の実験っておもしろいぞ」ということが改めてわかりました。子どもたちは私以上だと思います。おもしろ実験のネタをもっと紹介して欲しいです。
- ・どの実験もスリルと感動の連続でした。廃品や身近な材料を活用して、簡単に教材・教具が作れることがわかりました。

—新素材生成加工講座—

県外から技術講師を招聘して、ファインセラミックの製造方法の基礎理論や人工宝石の生成及びカッティング、研磨の技術の実習を行いました。

特に、ルビーやサファイアの研磨には2日から3日かけて丹念に仕上げ、とても熱心にとりくんだ工業高校の女性教師もいました。

来年度はさらにセラミックの加工技術の新しい分野にもどんどん挑戦したいです。



—受講者の感想—

- ・磨けば、磨くほど美しく輝いてくる宝石に感動しました。このことを学校現場でも活かせたらと、ふと感じました。

—障害幼児教育研修講座—

幼稚園の先生方を対象に「障害幼児教育研修講座」を実施しました。

講座の内容は、「障害幼児の理解と教育」「障害幼児の音楽リズムの指導」「障害幼児の教育相談・就学相談の現状と課題」と指導事例に基づいた「指導上の課題」についての協議等です。

これらの研修の中でもひときわにぎやかに楽しそうな歌声を響かせていたのが「障害幼児の音楽リズムの指導」でした。ギターを使い、受講者と一体になった講義は大好評でした。

—受講者の感想—

- ・大変実りある研修でした。自分の勉強不足がわかりました。この研修をこれからの保育実践に活かす決意をしました。

教育情報衛星通信ネットワーク 「エル・ネット」がはじまる

情報処理教育課 瑞慶山 正（情報処理研究室指導主事）

教育の充実・教育の情報化を推進する目的で「エル・ネット」が構築され、6月30日にオープニングセレモニーが行われ、7月1日の全国新任中学校長特別研修初日の研修講座が全国一斉にリアルタイムで配信され「エル・ネット」がスタートしました。「エル・ネット」は文部省、国立教育会館、国立オリンピック記念青少年総合センター、国立科学博物館、各都道府県・指定都市の教育センター、社会教育施設、学校等を衛星回線（スーパーバードB号機を利用）で結び、教育プログラム、全国規模での教職員の研修プログラム、緊急性の高い教育課題への対応プログラム、学校週5日制への対応プログラム等を相互に提供することができます。

教育情報通信ネットワークの特徴

衛星通信システムの特性である広域性、同報性、即応性、耐災害性を活用し、教育関係者（学校教職員、社会教育関係者）、児童・生徒に対し、研修を中心とした各種支援を行います。

■広域・同報性

- ・全国で同一的に研修を行うことが可能になります。
- ・地理的条件に関係なく、多くの教員に正確に情報を伝えることが可能です。
- ・時間的制約がある遠隔地の参加者の時間を節約することが可能です。
- ・特色のある研修や著名講師による研修を全国で受講できます。

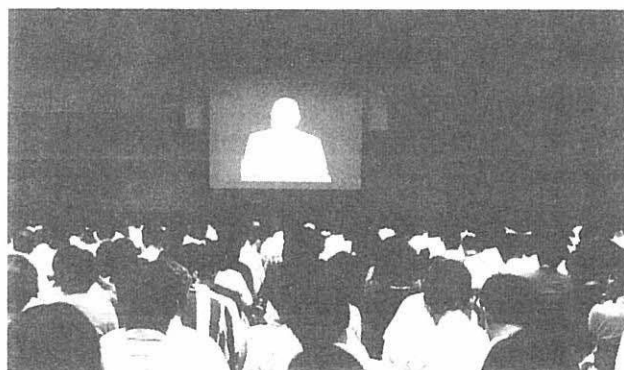
■即応性

- ・青少年の非行問題や、いじめ問題など緊急性の高い研修を実施することができます。
- ・〇157などのような健康や安全に関わる問題の周知徹底が行えます。

■耐震災害

- ・災害時の緊急連絡網として、衛星V S A T電話が使用できます。

衛星通信講座《総合的な学習の時間》



た移行措置についての留意点も説明がありました。各現場では来年度の教育課程の編成に向けて取り組みが始まっていることだと思います。このように県内の多くの先生方にリアルタイムで説明会をもつことができたことは大変有意義で、衛星通信による研修ができる状況は、中央から遠く離れた本県にとって大変メリットがあります。今後は送受信設備を備えることができたならば、双方向の衛星通信ができ、本県の各離島へも新しい教育情報が伝わり、ますます教育の充実・教育の情報化が推進されることになります。

また「エル・ネット」は、学校週5日制に対応するため土曜日には、子ども放送局（国立オリンピック記念青少年総合センター）よりスポーツ・科学・各地方からのたよりなど各種の番組が放送されています。本県の生涯学習振興課より受信設備が配置されていて中央公民館などで見ることができます。ぜひ、活用してください。

本センターでは、今年度の衛星通信研修講座として11本の講座を受信し、長期研修の講座として活用し、また各小・中学校の先生方、県立学校の先生方へ講座の案内を行い研修を深めました。国内トップの講師による講座で、最新の情報が得られ大変好評であります。

新学習指導要領の説明会も「エル・ネット」を利用し全国一斉に8月に行われました。幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特殊教育諸学校等の新学習指導要領のポイントについて、総則、特別活動、各教科ごとに順次説明され、ま

平成11年度 前期 長期研修員研修成果の紹介

情報処理教育課 東恩納 正（教育工学研究室研究主事）

教育機器を活用した学習指導の改善 ー総合的な学習における情報教育の

実践を通してー

那覇市立 安謝小学校 田 名 真 利



本研究は、「教育機器を活用した学習指導の改善ー総合的な学習における情報教育の実践を通してー」をテーマに掲げ、教育

機器の有効活用を図ることによって、学習意欲旺盛な自ら学ぶ児童の育成に取り組んできた。研究内容としては、「教育工学の理論研究、情報活用能力の育成、情報活用能力を育成する学習環境づくり、体験重視の調べ学習の重要性、教育機器の有効活用、図書館での調べ学習、インターネットの活用」の7つの重点項目を立て、「情報教育」そして「総合的な学習」の基礎研究とした。指導の実際においては「出動！安謝小環境調査隊」という単元（横断的カリキュラム）を新設し、地域の環境についてグループで立てた課題を体験活動を通して解決していく学習（課題解決学習）により、「総合的な学習」の試行を実践することができ、一定の成果をあげることができた。

教育機器を活用した学習指導の改善

ーHTML言語による国語「古典」の

教材ソフトの制作ー

宜野湾市立 嘉数中学校 伊 覇 行 雄

学習指導改善におけるコンピュータの活用というテーマで、HTMLを使った現状に即した自主教材ソフトの作成を行った。

対象の教材は、中学3年生の古典教材中の和

歌、その中でも「万葉集」を取り上げた。「万葉集」の解説及び歌の解説、歴史や背景等を、インターネットの

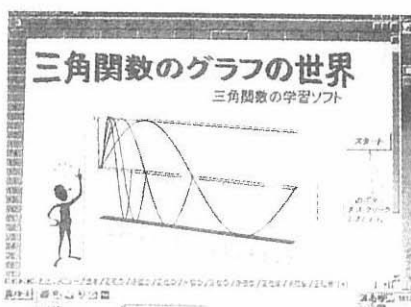


ホームページ形式の画面上で、見やすいように短い言葉でわかりやすく編集した。内容的には、中学校における古典授業の目標「慣れ・親しむ」を基本とし、文法的説明や修辞法の説明のページをおき、各ページにリンク(関連づけ)することで生徒の理解を助けるよう工夫した。また、画像を取り入れる等の工夫で視覚に訴え、生徒の興味関心を持続できるように配慮した。さらに、授業で応用・検証するための教科書と関連づけた問題等の編集を行った。加えて、ホームページ形式で作成されているため、インターネットの基礎的な知識・技能も修得できると考える。

教育機器を活用した学習指導の改善

ー「三角関数」の授業支援ソフトの作成ー

県立 首里高等学校 仲 嶺 眞 一



高校2年の比較的定着率の低い章「三角関数」の授業支援ソフトとして作成した。板書する事を考えると

授業の効率化、省力化にもなり、また三角関数の指導目標の一つである「周期性や対称性の理解」に役立つものである。

このソフトの利用はエクセルの基本操作ができれば十分であるが、そうでなくても少しの指導で利用できる。メニューは14個のボタンからなっていてどこからでも学習ができ、グラフ表示はすべてカラー化し生徒が親しめるようにしてあり、また各画面に分岐ボタン、「メニュー」、「次へ」、「戻る」を設けてある。

また、各グラフ画面にはユーザー関数があり、好みのグラフが描け、グラフの表示もボタンクリックででき、周期、最大値、最小値も自動計算で出るようにしてある。さらに、GW（グラフウィンドウ）ボタンをクリックしてグラフを拡大表示できるようにした。授業の支援、個別指導に役立てることができると考える。

研 修 を 終 え て

教科研修課 健康教育研究室

南風原町立北丘小学校養護教諭 渡名喜洋子



今年度から、私たち養護教諭にとって念願だった「健康教育研究室」が新設され、「これから続く若い養護の先生方に何か（学ぶ）を伝えられたら」という思いと「これまでの実践をま

とめてみたい」という動機から希望し、スタートしたセンターでの研修。

入所すると、これまでの勉強不足をひしひしと感じる毎日。研究の方向性が見いだせず、気が焦り、自分の甘さや能力の限界を思い知らされる日々でした。養護教諭の執務の中で関わることもない教科の長研講座への参加は、教科の理解にはつながったものの、課題もなく参加することの苦しさや、教科指導と保健室経営で葛藤したことが、今では懐かしい思い出となっています。

迷い、悩み、落ち込んで壁にぶつかっては、主事の先生に支えられ、研究報告書をまとめたときの嬉しさは言葉で表せません。ワープロ機能を以前よりもはるかに使いこなせるようになり、エクセル、パワーポイントなどの操作ができるようになったことも大きな収穫です。

研究室では、神谷主任主事、西原主事が、本当の思いやりはやさしさと厳しさの中にあることや、教師としてのあるべき姿、人としての大切なことを常に示唆して下さいました。マラソンランナーの増田明美さんのことを話され「自分を追い込むことで新しい自分を発見できる」という言葉が心に残ります。

研究テーマや仮説の捉え方・研究の方法・報告書のまとめ方、自分の研究をまとめ上げたことで、どんな壁でも乗り越えていける力があるという自信がもてたことが大きな成果でした。

最後に津嘉山所長をはじめご指導下さいました指導主事の先生方、庶務課の皆様、声をかけ合い励まし合った研修員の先生方に心より感謝申し上げます。また、私たち養護教諭に研修の場を与えて下さいました関係機関の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

6カ月間の貴重な体験をステップに、さらに研鑽を積み、目が輝き、生き生きとした子ども達を育むために頑張っていきたいと思ひます。

教科研修課 社会研究室

那覇市立古蔵小学校教諭 金城美枝子



幅広い年齢層の研修員が、緊張の面持ちで迎えた「入所式」。年齢の高いグループに所属することを確認しつつ、多忙な学校現場から離れ、自分の研修のためだけに、半年という月日が

ゆったりと流れていくことを想像し、思わずニンマリとしてしまう私がいきました。

ところが、その数日後から研修成果報告会を迎える日まで、あっという間に駆け抜けていったこの半年でした。個々に掲げるテーマと向き合い、納得のいく研究を追い求めていく中で、時には孤独感や焦燥感を味わうことがありました。そんな中で、研修員同士が交わす会話は短い言葉の中にも、お互いの胸中を察しつつ、共にゴールまで頑張ろうという温かさに溢れ、志を同じくする者の連帯感を感じました。

私は、担当主事の指導を仰ぎながら「総合的な学習を通した福祉教育」と先行研究を行ないましたが、「総合的な学習」も「福祉教育」も初めての取り組みで、不安を抱きながらのスタートでした。けれども、福祉関係職員や学校職員、保護者等と多くの方々の御協力を得て、理論に裏付けされた検証授業を行うことができ、総合的な学習の入り口に立てたような気がします。

そこに至るまでには、主事の先生方の御指導なくしてはとても到達できるものではありませんでした。テーマ検討会、中間検討会、研修成果報告会と段階を踏みながら研究を進めてまいりましたが、理論の整合性を指摘され、原点に立ち戻って検討し直すなど、行きつ戻りつする中でしっかりとテーマを見据えて研究を深めていくことができました。

また、津嘉山所長がお忙しい時間の合間に研究室にお見えになり、研修員とテーマについて語られたり、たまには雑談を通して心の交流を図って下さいました。また、朝の清掃時においては、作業着姿の伊元副所長とのざっくばらんな会話の中に研修員への気遣いを感じました。

県立教育センターの先生方が、研修員へ研究内容のサポートは勿論、精神面への配慮もしてくださったお陰で、今、充実した気持ちで報告書を手にしております。有意義な研修を有り難うございました。

平成11年度 前期 長期研修員「研修テーマ」一覧

(研修期間 4月1日～9月30日)

課	氏 名	勤務校	研究室	研 究 テ ー マ
教育 経営 研修 課	下 地 和 美	漢 那 小	道 徳	道徳的実践力を高める総合単元的な道徳学習の工夫
	松 田 敦 子	与 儀 小	道 徳	個を生かし心を豊かにする総合単元的な道徳学習の工夫
	鈴 木 絹 代	大 山 小	学 級 経 営	一人一人の個性が輝く学級経営をめざして
	池宮城 清 美	中の町小	特 別 活 動	子ども一人一人のよさや可能性を生かす指導方法と評価の工夫
	金 城 美智子	とよみ小	教 育 相 談	お互いのよさを認め合う学級づくり
	嘉 陽 恵 子	伊 計 小	へ き 地 教 育	学び合い、思いを高め合う複式学級の学習指導の工夫
	照 屋 誠	佐 敷 中	学 年 経 営	生徒が生きる学年経営の工夫
	徳 嶺 直 子	那 覇 中	特 別 活 動	生徒一人一人のよさを伸ばす学級活動の工夫
	高 良 貴 子	兼 城 中	教 育 相 談	学級経営に生かす教育相談活動を目指して
	高 橋 香 織	久米島高	特 別 活 動	生徒が主体的に取り組む生徒会活動をめざして
	宮 城 薫	球 陽 高	進 路 指 導	主体的な進路選択の能力や態度の育成
	仲 間 正 和	興 南 高	進 路 指 導	ロングホームルーム活動における効果的な進路指導
教 科 研 修 課	金 城 幸 子	南部商業	教 育 相 談	校内教育相談体制と連携のあり方
	島 尻 順 子	上 間 小	国 語	生きる力を育てる国語科学習の工夫
	當 眞 昌 子	石 嶺 小	国 語	文学教材を豊かに読み取らせる指導の工夫
	金 城 美枝子	古 蔵 小	社 会	高齢者・障害者と共に生きる子どもをはぐくむ福祉教育
	宮 城 司	安 和 小	算 数 数 学	児童が主体的に学ぶための算数の学習指導の工夫
	山 口 みどり	仲 泊 小	算 数 数 学	個に応じ解決する喜びを味わわせる算数指導の工夫
	岸 本 麻 子	大 宮 小	生 活	児童が意欲的に活動する生活科の授業づくりと評価の工夫
	根路銘 孝 子	坂 田 小	音 楽	創造的な学習活動の充実を図る指導の工夫
	真喜志 達 哉	久米島小	図 工 美 術	造形的な創造活動を高める指導の工夫
	吉 野 淳	宇栄原小	保 健 体 育	一人一人が生き生きと主体的に活動する指導と評価の工夫
	渡名喜 洋 子	北 丘 小	健 康 教 育	望ましいライフスタイルを促す健康教育の工夫
	當 銘 靖 子	玉 城 中	国 語	個を生かす国語学習の工夫・改善
	原 國 るり子	仲 西 中	社 会	Well-being(よりよく生きること)をめざす福祉教育
	田 場 勝	美 里 中	算 数 数 学	数学的な考え方をはぐくむ学習指導の工夫
	佐久間 盛 義	佐 手 中	図 工 美 術	造形的な創造活動を高める指導の工夫
	吉 田 知 子	寄 宮 中	英 語	コミュニケーション能力を伸ばすための学習指導と評価の工夫
	平 良 淳 子	普天間高	国 語	感性を高める学習指導の工夫
	長 嶺 操	興 南 高	社 会	中高一貫教育のメリットを活かした日本史学習
理 科 研 修 課	新 垣 あゆみ	沖縄工業	英 語	実践的コミュニケーション能力を伸ばす指導と評価の工夫
	新 垣 清 隆	城 東 小	初 等 理 科	「メダカ」を通して、自然を観る目を育てる指導の工夫
	仲宗根 直 子	南 星 中	家 庭	豊かな食事観を育む指導の工夫
	西 康 勝	読 谷 中	技 術	電気エネルギーについて探究する学習指導の工夫
	豊 島 正 憲	伊良部高	生 物	野外観察を取り入れた授業の工夫
	伊 波 雄 輝	宜野座高	生 物	身近なイチジク属の植物の教材化
情 報 処 理	高 安 剛	那覇西高	物 理	科学的思考力を育てるための授業の工夫
	田 名 真 利	安 謝 小	教 育 工 学	教育機器を活用した学習指導の改善
	伊 覇 行 雄	嘉 数 中	教 育 工 学	教育機器を活用した学習指導の改善
	仲 嶺 眞 一	首 里 高	教 育 工 学	教育機器を活用した学習指導の改善
特 殊 教 育 課	稲 福 順 美	宜野湾小	知的・情緒・学習障害	自閉的傾向のある児童の指導
	金 城 由美子	沖縄ろう	視覚・聴覚・言語障害	ｋ児の言葉を育てる指導の工夫
	岩 崎 政 志	名護養護	視覚・聴覚・言語障害	学習意欲を高める自作映像教材の有効性
	大 城 敏 男	那覇養護	肢体不自由・病弱教育	積極的に自己表現できる態度を育てるための指導の工夫
離 島 長 期 研 修	保 里 京 子	八 島 小	社 会	生きる力を育てる社会科学習の工夫
	長 崎 裕 子	西 城 小	生 活	地域の自然に進んでかかわり自ら学ぶ子の育成
	田 盛 勝 枝	大 浜 中	特 別 活 動	生徒一人一人の「生きる力」を育む学級活動の工夫
	平 良 諒 子	西 城 中	算 数 数 学	個に応じた数学の指導と評価の工夫